

ネット社会のルールと危険性を学ぶ

～「情報モラル教育」の進め方について～

岩手県立総合教育センター
菅原 一志

質問

ネット社会の危険性とは、具体的にはどのようなことでしょうか。学校では児童生徒にどのような指導をすればよいのでしょうか。「情報モラル教育」の進め方について教えてください。

1 ネット社会の危険性

インターネットや携帯電話が急速に普及する中、ネット上の掲示板や電子メールを使った陰湿ないじめが急増しています。2004年の「佐世保女児殺害事件」では掲示板への書き込みが引き金となり、今年7月の「神戸いじめ自殺」では恐喝にメールが使われました。

ネット上には、有害情報も氾濫し、少女を誘う出会い系サイトや、ポルノや残虐な画像を掲載するサイト、他人の誹謗や中傷を載せたサイト、薬物や麻薬情報を載せたサイトなど、数多く存在します。平成18年中のいわゆる出会い系サイトに関係した事件における18歳未満の被害児童は全国で1,153人に上っています。

こうした状況を踏まえ、文部科学省では「情報化社会の進展に伴う課題への対応 (H17.10)」として、特に「学校における情報モラル教育の推進」に力を入れています。

2 情報モラル教育の内容と指導の要点

情報モラルとは「情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度」とされています。この情報モラルを育てるための教育の内容

は、大きく「情報化社会における正しい判断や望ましい態度を育てること」と「情報化社会で安全に生活するための危険回避の方法の理解やセキュリティの知識・技術、健康意識を育てること」との2つに分けられます。

したがって、情報モラルは情報教育の担当者が中心となって指導するものではなく、学校全体、場合によっては、家庭や地域と連携しながら取り組む必要があります。情報モラルの指導の要点は次のとおりです。

(1) 指導計画を作成して学校全体で取り組む

情報教育の年間指導計画や、総合的な時間や教科の年間指導計画等に指導内容を位置づけて継続的に取り組むことが必要です。

(2) ICTの活用教育の推進と同時に進める

教育の情報化の柱となっているのがICTの活用です。情報モラル教育は、ICTという新しい道具を使わせるための安全指導ともいえます。

(3) 継続的な指導で態度の育成をめざす

情報モラルの指導は、説明や指導を一度行っただけで、望ましい態度が身につくというものでもありません。「教科指導」「総合的な学習の時間」の他、学級活動や生徒指導などあらゆる機会を捉えて、繰り返し指導することが大切です。

(4) 体験的な活動をとおした指導を行う

情報モラルの指導で特に大切なのは、単なる説明や指導だけでなく、操作体験等をとおして体験的に情報モラルの重要性を実感できるような指導を展開することです。

(5) 保護者や地域と連携して指導する

インターネットや携帯電話でのトラブルの多くは家庭や校外での利用によって起きています。そのため、情報モラルの指導は、保護者や地域と連携した取り組みが必要です。

(6) 携帯電話も視野に入れて指導する

児童生徒のネット社会はパソコンよりも携帯電話で広がっています。情報モラルは携帯電話によるネットの利用を視野に入れた指導が今後、ますます重要になってきます。

3 具体的な指導内容

情報モラル教育の指導内容は、次のように多岐に渡ります。

○著作権

○個人情報の保護

○電子メールの使い方

- ・ルールとマナー
- ・チェーンメールや迷惑メールへの対応

○チャットや掲示板

- ・誹謗中傷やいじめについて
- ・ブログやプロフの利用について

○ホームページの正しい使い方

- ・情報の信ぴょう性について
- ・危険なサイト（アダルト、フィッシング、ウイルス）について
- ・ネットショッピングやネットオークションについて

○コンピュータの心身への影響

○携帯電話の使い方 など

大切なことは、児童生徒の発達段階や実態に合わせて、計画的に指導していくことです。

4 教材「情報サイト」を活用した指導

情報教育室では、平成18年度に情報モラルの指導法に関する研究に取り組み、インターネットの仕組みやネット社会の「影」の部分の教室内で児童生徒が擬似的に体験することを可能にした教材「情報サイト」を開発しています。「チャット」「掲示板」「ネット上の情報の信ぴょう性」「危険なサイト」等についてコンピュータ

を操作しながら学習することができるようになっています。

すでに、校種を問わず県内の各校で活用されており、今年度は初任者研修や10年経験者研修講座でも紹介しています。

授業だけではなく、情報モラルの指導に関しての校内研修や、PTAの研修会、授業参観時に親子で体験するのも効果的な活用方法です。



教材「情報サイト」チャットの画面

情報教育室では、教材「情報サイト」の他にも、情報モラルの指導を支援するために「小中学校12年間を見通した情報モラルの指導計画」「発達段階に応じた情報モラルテキスト」「『情報サイト』を活用する授業の指導案」等を作成しています。

まず、教材「情報サイト」を活用した情報モラルの授業から「情報モラル教育」を進めてはいかがでしょうか。

5 指導に役立つ資料

最後に、情報モラルの指導に役立つ資料が掲載されているWebサイトを紹介します。

なお、指導についての悩みや質問があれば、情報教育室まで直接ご連絡ください。

○岩手県立総合教育センター情報教育室

情報モラルの指導について(<http://www1.iwate-ed.jp/kakusitu/joho/moral/index.html>)

○文部科学省

情報モラル研修教材(<http://sweb.nctd.go.jp/support/Index.html>)